

## 令和2年度冬学期授業実施方法について

冬学期の授業については、下記①・②の通り実施し、対面授業を基本とします。

もし、新型コロナウイルス感染症が社会的にも深刻な状況に陥った場合は、夏学期と同様、「すべての授業を遠隔授業」または「遠隔授業を基本にしつつ一部対面授業」に切り替える予定です。

### ① 学生の登学パターン

登下校のバスや学内全体での3密を避けるため、学生を学籍番号末尾の奇数と偶数で2グループに分け、基本的に交互に登学します。授業開始日は9月19日(土)になります。

なお、祝日、授業曜日振替等により変則的な順序になっています(詳細は登学パターン一覧表をご覧ください)。

### ② 授業方法

授業方法は、基本的には次のA方式とB方式のどちらかになりますが、若干の科目はC方式の場合もあります。

#### ●A方式

15回分の対面授業をしますが、授業の際には教卓にカメラ・マイクをセットして、登学していない方のグループが同時中継で自宅等において受講できるようにします。

#### ●B方式

7回分の対面授業を2つのグループ両方に行います。つまり先生方は同じ授業を2度ずつ実施することになります。登学しないグループには課題提示や動画視聴などの遠隔授業をします。基本的には第15回目の最後の授業は、課題の提示や動画視聴などの遠隔授業を行います。

#### ○C方式

なお、すべて課題の提示や動画視聴などの遠隔授業を行う授業もあります。

以上